



# 高崎中学校だより

生徒が生き生きと活躍する「生徒が主役の高中」



## 新しい職員を迎えて

### 転入職員紹介

- 校長 上村 剛史 (都城市立西岳中学校より)
- 教諭 松山奈緒子 (小林市立細野中学校より)
- 講師 中村 和人 (都城市立祝吉中学校より)
- 講師 東原 智幸 (都城市立西中学校より)
- 事務 關 まゆみ (都城市立志和地中学校より)

令和6年度、新たに5名の教職員を加えスタートしました。

本年度も「生徒が主役の高中」を目指し、全職員一丸となって取り組んで参ります。本年度もご支援、ご協力をお願いいたします。



## 参観日・PTA総会4/20

4月20日(土曜日)に参観日・PTA総会を実施しました。

総会での大きな変更点はPTA規約の一部改正です。「地区代議員」制度の廃止を提案したことです。生徒数減少に伴い、朝の立ち番指導の負担も大きくなっているため、PTA総会で承認を得て、令和6年度より地区代議員制度が廃止となりました。

新年度もPTA活動のスリム化を図りながらも、より活発なPTA活動となるよう村橋会長を中心に取り組んで参ります。本年度も保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



## 教頭の霧島日記

Let's change

令和6年度が約1か月過ぎました。始業式、入学式、対面式、NRT検査、全国学力検査、部活動、大会、体験入部、参観日……。4月は、行事がおおく慌ただしく過ぎていきます。そして、新しい環境に慣れるには少し「大変」な思いをするのは、この時期、子どもだけでなく大人の世界も同じではないでしょうか。場所や人が「かわる」ことは「大変」なストレスかもしれません。

ところで、人間は愚痴をこぼすとき、忙しくて「大変」、あの人は「大変」、あの場所は「大変」、といてしまいます。特に新年度のスタートはモチベーションはあるのに適応するのに苦労することがあったり、まだまだ、先が長いと気が滅入ったりします。本当に生きることは「大変」です。

ネットニュースで、誰かのあいさつ文が紹介されていたのを目にしました。そこには「大変とは、大きく変わること(成長)」とありました。

自分が大変だと感じたとき、そして、それを乗り越えたとき、「人は大きくかわれる(成長)」のです。もちろん、これは「心と体の健康」が土台にあってこそできることです。

お子さんは学校や友だちの話をするとき「大変」だと言われるかもしれません。しかし、もしそれが乗り越えられる壁であるならば、見守ってほしいと思います。「大きく変わる」チャンスかもしれません。

私たちも「Let's change」を胸に刻み、職員一丸となって、高崎中の新たな歴史をつくっていきます。

まずは、**5月18日(土)**実施の体育大会が新たな1ページになります。令和6年度の新たな試みに、保護者の皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 連絡

- 5月15日(水) 振替休業日
- 5月18日(土) 体育大会
- 5月20日(月) 弁当持参
- \*19日(日)に体育大会が延期の場合は、20日(月)が振替休業日になります。